

令和8年5月20日

関係各位

北海道大学  
大学院メディア・コミュニケーション研究院長  
奥 聡  
(公印省略)

教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、当研究院では、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、関係の方々への周知ならびに適任者の推薦についてよろしくお願い申し上げます。

記

1. 職名および人員：大学院メディア・コミュニケーション研究院 講師または准教授1名
2. 所属：（雇入れ直後）大学院メディア・コミュニケーション研究院  
メディア・コミュニケーション部門  
メディア文化論分野  
（変更の範囲）大学の定める場所
3. 職務および担当科目など：  
（雇入れ直後）
  - (1) 大学院メディア・コミュニケーション研究院のメディア文化論分野で、デジタルコミュニケーション研究をはじめ、メディア思想、メディア人類学、メディア史などメディア文化論観点からの歴史・言語・哲学研究、またはデジタル文化、マイノリティ研究、レイシズム研究、平和研究、社会ネットワーク論など民主主義と公共性をめぐる現代社会とメディアとの関係について研究を行う。
  - (2) 大学院国際広報メディア・観光学院で、上記専門領域の関連科目の教育・研究指導を行う。
  - (3) 全学教育科目のドイツ語の授業、およびそれ以外の全学教育科目の講義等を行う。
  - (4) その他、組織運営に関する業務を行う。  
（変更の範囲）大学の定める業務
4. 着任予定時期：令和9年4月1日
5. 試用期間：採用の日から3ヶ月
6. 勤務形態：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用  
※1日に7時間45分労働したものとみなす。
7. 任期：任期の定めはない
8. 給与：国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による

9. 健康保険等：文部科学省共済組合・厚生年金・雇用保険・労災保険

10. 募集者の名称：国立大学法人北海道大学

11. 受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

12. 応募資格：以下の要件に該当する方

- (1) 博士学位取得者（取得見込みの方を含む）またはそれと同等の学位を有すること。
- (2) メディア文化に関わる研究において、今後の発展の可能性が認められる高い水準の業績を有するとともに、学際的研究にも積極的に参加する意欲を持つこと。
- (3) 大学でドイツ語の語学教育を行う能力を有すること。加えてICTの活用等、外国語教育に積極的に取り組む意欲を持つこと。
- (4) 日本語母語話者でない方は、日本語で担当科目の講義が可能で、日本語での日常的な組織運営に関わる業務遂行能力を有すること。
- (5) 職務内容が多岐にわたるため、誠実で協調性に富み、多様な職務・課題に取り組む積極性を持っていること。

13. 提出書類：日本語で作成のこと

- (1) 履歴書（写真添付、生年月日、自宅（および可能であれば勤務先等）の住所、電話番号、E-Mailアドレスを明記）
- (2) 研究業績リスト（著書、学術論文等、科研費などの競争的資金獲得状況、国際研究会参加状況など）。査読付きのものとしてそれ以外のものを分けて記すこと。
- (3) 主要な研究業績（論文別刷等もしくは著書を最低2点、最大3点まで）。それぞれの要旨を1,000字程度の日本語でまとめたものを必ず添付すること。
- (4) 博士学位論文（審査中のものを含む）がある方は提出すること。要旨を1,000字程度の日本語でまとめたものを必ず添付すること。
- (5) 学位証書のコピー
- (6) 以下の3点について、全部で2,000字程度の日本語でまとめたもの
  - a) これまでの研究概要
  - b) 今後の研究計画
  - c) 研究上の倫理に関する自分の考えについて
- (7) これまでの教育経験と北海道大学での教育（大学院および全学教育での語学教育）に対する抱負（1,000字程度）
- (8) 推薦者（2名）の名前・所属・職名・E-Mailアドレス・電話番号（審査過程において推薦者（2名）からの推薦状を別途ご提出頂くことがあります）。

\*なお、お送りいただいた書類は原則としてお返しいたしません。応募書類は教員選考の目的以外には使用いたしません。

\*応募者選考の際に札幌で面接および模擬授業等を実施する場合があります。その際の旅費等は自己負担となりますのであらかじめご了承ください。状況によってオンラインでの実施となる可能性があります。

\*最終候補者となられた場合、原則としてすべての研究業績（論文）のチェックを行います。可能な限りすべての研究業績の電子ファイル（word形式が望ましい）をご準備ください。

14. 応募書類提出方法：下記の方法でご提出ください。

JREC-IN：JREC-IN Portalサイトの「JREC-IN Portal Web応募」からご提出ください。Web応募方法については下記リンクよりご確認ください。

[https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal\\_user\\_manual\\_ja.pdf](https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal_user_manual_ja.pdf)

- ・ 提出書類(1)～(8)をそれぞれPDFファイルとし一つのZipファイルにまとめてください。
- ・ ファイル名は「FirstnameFamilyname.zip」としてください。

(例：RyuichiNishimura.zip)

15. 応募締め切り：令和8年8月10日（月）（必着）

16. 問い合わせ先：件名を「研究院教員公募関連」として、必ず日本語で gen@imc.hokudai.ac.jp（担当教員：玄武岩）までメールでお問い合わせください。

\*北海道大学は多様な人材による教育・研究活動の積極的な推進に努めています。また教育・研究活動と生活の両立支援も積極的に進めています。

詳細については下記ホームページをご参照ください。

ダイバーシティ・インクルージョン推進本部 <https://www.dei.hokudai.ac.jp/>